

SUMMER BIATHLON



世界に飛び立つアスリートは誰か。
2022-2023 バイアスロンW杯等海外レースに
派遣する日本代表選手の選考を目的に
「第34回サマーバイアスロン日本選手権大会」が雪のない季節に、
西岡バイアスロン競技場で開催される。
クロスカンリースキーに替えて、ローラースキーを履き、
めざすのはゴール。ただのゴールではなく、栄光へのゴールだ。
声援がアスリートを奮い立たせる。さあ、会場へ!

[モデル] 出場選手: 立崎幹人、美由子(左)、会場運営: 前田亮、沙理(右)

小中高生限定

10月1日(土)、2日(日)に先着10名に **オリンピックピンバッチプレゼント!**



ご入場のための確認書 | 新型コロナウイルス感染防止のために、ご入場前にこの確認書にご記入いただきますようお願い申し上げます。

フリガナ						年代(チェックをお願いします。)
ご氏名						<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代 <input type="checkbox"/> 80代以上
ご住所						電話番号
ご来場者数	65歳以上	人	中学生	人	未就学のお子様	人
	大人(高校生以上)	人	小学生	人		

下記の項目をご確認の上、にチェックマークをご記入下さい。

- マスクを着用しています。
- 過去2週間以内において、以下の事項にあてはまるものはありません。
 - 37.5度を超える発熱
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 同居家族や身近な知人に感染を疑われる方がいる
 - 咳、のどの痛みなど風邪の症状
 - 体が重く感じる、疲れやすい
 - 政府から入国制限や入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触
 - だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触
- 以下の内容に同意します。(同伴者も含みます)
 - 感染防止のための施設管理者、大会主催者が決めた措置の遵守及び指示に従います。
 - 大会観戦後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告します。

※確認書にご記載いただいた個人情報につきましては、感染防止に必要な場合に限定して利用します。
必要に応じて、保健所に情報提供することがありますのでご了承をお願いします。

2022年9月 一般社団法人日本バイアスロン連盟
第34回サマーバイアスロン日本選手権大会実行委員会

2030へのヴィクトリー・ロード

《2022 北京》は2月4日から20日まで開催されました。「バイアスロン日本代表チーム」は男子2名・女子4名の6名で編成し、果敢に世界に挑みました。バイアスロンはNHK BSでほぼ全レースが放映され、ぐんと関心と共感が高まり、少なからぬ反響が連盟にも寄せられました。応援、ありがとうございます。

2022年度から日本バイアスロンも新しいステージに入ります。

《2026 ミラノ・コルティナ》そして《2030 札幌(予定)》に向かって力強く前進したいと考えています。今回の出場選手は多彩で、これまでの代表選手はもちろん、ユースやジュニアの選手も多く出場します。

例年を超える迫力たっぷりの 激戦をお約束します。

皆様のその目でバイアスロンの未来を目撃して下さい。



一般社団法人
日本バイアスロン連盟
会長
出口 弘之



西岡バイアスロン競技場 (札幌市豊平区西岡)

無料駐車場完備 地下鉄自衛隊前駅から車で15分